



Notebook LM 究極表現30選

1 ビジュアルスタイル：ミニマリスト（Apple風）

Apple風のミニマルなデザインで、白背景に余白をたっぷり使い、Helvetica系フォントでテキストは極力減らす

耳が、日常のパートナーになる。



心拍数センサーを新搭載。
毎秒250回、赤外線での自動測定を行い、ワークアウト中の心拍数や寝ているときの心拍数、Apple Watch®なくてもデータ計測が可能です。

AI & ライブ翻訳



iOS 26.1で日本語に正式対応。
オフラインでも動作。音声認識の精度が向上し、iPhoneのデバイス上で翻訳処理を行い、通信環境は不要。
※要点：録音モードはベータ版。会話のタイムラグや、乗音の音声認識に弱いなど、まだ発展途上。

2 ビジュアルスタイル：モノトーン・アクセントカラー

全体はモノトーンで、見出しや強調箇所だけにコーポレートカラー(#02b802)を使用してメリハリをつける

耳から始まる、ウェルネスとコミュニケーションの未来

1. ヘルスケア：心拍数センサー



耳は血流の変化を捉えやすく、高精度な心拍数測定に最適な部位。
ワークアウト中の運動強度をリアルタイムで把握し、Apple Watch®なしでも「ヘルスマップ」アプリにデータを自動記録。ランニングやヨガなど数分30秒程度の運動に対応。

2. AI機能：ライブ翻訳



iOS 26.1以降で日本語に正式対応（ベータ版）。
オフラインでも動作。音声認識した言葉が即時に翻訳されて耳に届く。自分が話した日本語はiPhone側に翻訳表示される。海外旅行やビジネスシーンで、言葉の壁を取り払う未来的な体験を提供。

3 ビジュアルスタイル：写真ビジュアル重視（フォトスライド）

各スライドをフルスクリーンの写真背景にし、その上にキャッチコピーを1行だけ大きく配置

言葉の壁が、リアルタイムに消えていく。



4 ビジュアルスタイル：インフォグラフィック重視

フラットデザインでパステルカラーの図表やアイコンを全面に押し出し、テキストは要点のみにする

世界が、もっと近くなる。オンデバイスのライブ翻訳。



- iOS 26.1で待望の日本語対応
- オフラインでも使用可能、通信環境に依存しない
- シンプルなジェスチャーで起動、自然な会話のテンポをサポート

5 ビジュアルスタイル：マガジンレイアウト風

全面写真＋大見出しの表紙を作り、以降は2カラムでテキストと写真を配置する雑誌風にする

AirPods Pro 3: The Definitive Review
その進化は、価格に見合う価値があるか？



耳元のパートナー：ヘルスマップとライブ翻訳という新次元へ

搭載された心拍数・温度センサーは、AirPodsを従来のイヤホンやスマートウォッチと差別化させます。これにより、ワークアウト中に心拍数や寝ているときの心拍数、Apple Watch®なしでもデータ計測が可能です。ランニングやヨガなど数分30秒程度の運動に対応。
さらに、iOS 26.1で日本語に正式対応したライブ翻訳機能は、デバイス上でオフラインでも動作します。海外旅行やビジネスシーンに欠かせないコミュニケーションを、最新のテクノロジーでサポートし、未来的な体験を提供。





Notebook LM 究極表現30選

6 ビジュアルスタイル：ホワイトボード+落書き
まるでホワイトボードに自由に落書きしたようなスライドに。手描き風の文字と矢印、付箋風の枠を配置



7 ビジュアルスタイル：ラグジュアリー（高級ダーク系）
深いネイビー背景にゴールドの文字、飾り罫線や微かな光沢効果を入れ、エレガントな明朝体を使用



8 ビジュアルスタイル：和風モダン（日本の美意識）
和風モダンなデザインで、墨の濃淡を活かした黒背景に朱色アクセントを使用。縦書きテキストを取り入れる



9 ビジュアルスタイル：手書き風カジュアル（親しみやすい）
手書きメモのようなラフな雰囲気、クレヨン風の線画イラストと手書き風フォントを使用



10 ビジュアルスタイル：
手書きメモのようなラフな雰囲気、クレヨン風の線画イラストと手書き風フォントを使用





Notebook LM 究極表現30選

11 ビジュアルスタイル：エコ&ナチュラル

緑系グラデーション背景に葉っぱや木のモチーフを配置。手描き風の曲線やアイコンを用い、温かみある配色にする



12 ビジュアルスタイル：キャラクター解説

「ChatGPTちゃん（ソースに追加）」のキャラクターが優しく解説。手書きイラスト風でフレンドリー。



13 ビジュアルスタイル：ポップ&カラフル（子供向け）

小学生にも楽しめるよう、虹色のカラフル配色と丸みのあるフォントで、イラストやアイコンを豊富に入れる



14 ビジュアルスタイル：レトロフューチャー（80年代風）

80年代レトロフューチャー風に、黒背景にピンク&シアンの新オン発光テキスト。グリッド模様の背景を用いる



15 コミック・マンガ風

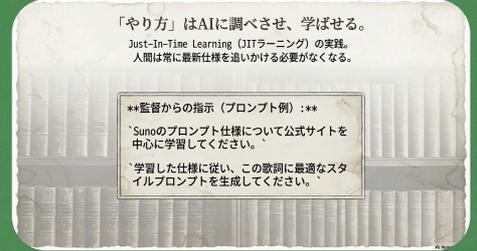
画面をコマ割りにし、吹き出し内にセリフを配置。効果音やスピード線などマンガの演出を入れる



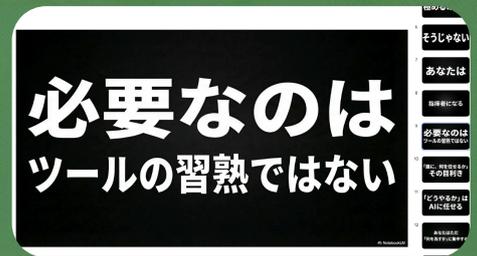


Notebook LM 究極表現30選

16 ビジュアルスタイル：ヴィンテージ（ノスタルジック）
古紙風の背景に、タイプライター体フォントで文字を配置。昔の写真風モノクロ画像を取り入れる



17 演出技法：高橋メソッド
各スライドには超特大文字で短いフレーズのみ表示し、図表や箇条書きは一切使わない



18 演出技法：テンプレート一貫性
見出しはゴシック24pt、本文は18pt、強調は赤太字、余白20%以上で全スライド統一する



19 演出技法：ストーリーボード語り
『主人公が抱える課題』から始まり『変化と成果』『未来への展望』で締める流れにする



20 演出技法：ユーモア・親近感演出
『よくある誤解』をテーマに、コミカルなイラストと共に短いジョークや自虐的漫画を入れる





Notebook LM 究極表現30選

21 スライド構成法：ピッチデッキ構成

新規事業提案として10枚構成のスライドを作成。各スライドは①短いタイトル②要点3つ以内③図解・ビジュアル指示④話すときの一言（20秒）で構成し、①結論②課題③現状の限界④解決策⑤価値⑥市場⑦競合優位⑧ビジネスモデル⑨実績⑩次アクション。1枚1メッセージ、余白多め、専門用語は簡単に説明。

豊富な指導実績とノウハウ



講師は得意先20年以上の経験を持ち、生協AI事業部の指導実績は延べ1,000名以上、10代から90代まで、多様な受講者が指導して頂く経験から、環境を問わずいかなるサポートが強い。



1,000+名
指導実績



100,000+枚
AI画像生成



20+年
IT業界経験

・累計10万枚以上のAI画像生成実績に基づいた、実践的で再現性の高いカリキュラム。

22 スライド構成法：ヒーローズジャーニー

ヒーローズジャーニーの型、現状紹介→課題提起→挑戦宣言→苦闘→成果→展望の6段階でスライドを配置する

音楽や映像の経験がなくても、プロ品質のMVをゼロから作れる時代。

AIの進化により、かつては専門家やアーティストのものであったミュージックビデオ制作が、誰もが挑戦できる領域になりました。このスライドで実装しているのは、実際にAIツールを使用してゼロから制作された作品「スイカの歌」の一場面です。これは、アイデアさえあれば誰でも世界観を形にできる「創作時代」の萌芽性を象徴しています。



23 スライド構成法：タイムライン構成

『2015年1月→2025年11月』という軸の年表を作り、その詳細を順に解説する構成にする

2025年、進化のロードマップ



24 スライド構成法：ケーススタディ

ケーススタディ構成にします。1枚目で課題、2枚目で図解入りの解決策、3枚目で成果を数字入りで強調する構成にする。これを複数回繰り返してください。

ケーススタディ用（例）

課題：プロが書いたような、心に響く歌詞が作れない

解決策：AIを使い分け、「空想力」を抽出してから作詞を命じる

成果：AIに下しさえ「書き」させることで、数分でプロ品質の歌詞が完成

約5分
歌詞生成が完了

95%以上
好評

25 スライド構成法：Q&A構成

想定される質問と回答を交互に示す構成にし、Qを大きく表示した次にAを出す

Q.

「AIの目利き」とは、具体的にどの

A. 個々のAIの「得意・不得意」を見抜き、タスクを最適な割り振る能力。重要なのは、単一のツールを使いこなすことではありません。各AIを「個性ある演算機」と捉え、その特性を認識し、プロフェッショナルの視点で活用することです。



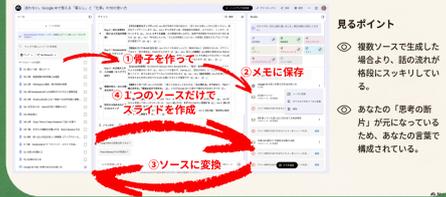


Notebook LM 究極表現30選

26 スライド構成テクニック：1ソース構築法

(これはプロンプトではありません)
複数ソースでスライドを作ると論点がブレます。
①複数ソース→②チャット欄でまとめてメモ化
→③メモをソースに変換→④スライド化

準備が整えば、あとは1クリックで「骨組み」が完成します。



見るポイント

- ① 複数ソースで生成した場合より、語の流れが極度にスッキリしている。
- ② あなたの「思考の断片」が元になっているため、あなたの言葉で構成されている。

27 スライド構成テクニック：文字なしスライド

文字なしスライド、優しい手書き風、パステルアート、30～50代女性向け。
※ブログの挿絵・絵本などに



28 スライド構成テクニック：Before/After

左にBefore、右にAfterを対応付けて配置し、別のスライドで他社との機能比較表を作る。



29 スライド構成テクニック：デザインガイドライン

(情報ソースにテンプレートスライドを入れて) テンプレートに基づいて、スライドを作成してください。

まとめ：テンプレートを戦略的ツールとして使いこなす

- 自社案件への応用：目的（提案・報告・研修）に合わせてUI調整のレイアウトを再構成し、独自のストーリーラインを構築する。
- 日本語最適化：「Noto Serif JP」と「Noto Sans JP」を活用し、美しく読みやすい文字組みを実現する。
- 視覚的可読性：抽象的なイメージだけでなく、具体的なKPIやデータグラフを組み込み、客観的な信頼性を付加する。

この「モダンUIテンプレート」は、洗練されたデジタルと高い可読性を両立します。しかし、その真価は、作手手の「意図」が吹き込まれた時に初めて発揮されます。

テンプレートは出発点であり、ゴールではない。

30 スライド構成テクニック：USPに基づき作成

(「私のUSP（独自の強み・魅力）」をソースに入れて) 私のUSPに基づき、〇〇を伝えるスライドを作成して

あなたを阻む、スライド作成の3つの「壁」

多くの人が、スライド作成の途中で見えない壁にぶつかって立ち止まってしまいます。あなたにも心当たりはありませんか？

デザインの壁

「センスがないから、綺麗な資料は作れない...」

「そもそも、今のデザインの流行ってわからない...」

「そもそも、今のデザインの流行ってわからない...」

内容の壁

「面白いことが、思ったほど出て来なくて...」

「この情報も、どの順番で伝えればいいのかさっぱり...」

「結局、何が一番伝えたいのかよくわからない...」

恐怖の壁

「そもそも、自分の手で作った資料って、どう評価されるんだろう...」

「どうせ自分でも、うまく伝わらないにやないか...」